

大切な人を亡くした子どもたちのサポートを考える

死別体験をもつ子どもたちのサポートをしている
ダギーセンター制作のDVD
『教育現場におけるグリーフサポート
～ Supporting the Grieving Student 』（日本語字幕つき）
からヒントを学びます。
私たちの地域でできるサポートを一緒に考えませんか？



世田谷
上映会

2016年7月23日(土)
午後2時～4時（開場1時半）

『教育現場におけるグリーフサポート』日本語字幕の
完成を記念して上映会&大島花子さんミニライブ、
2007年9月から「グリーフケアのつどい」を続けら
れている存明寺ご住職の酒井義一さんを交えてミニ
トークを開催します。

参加費：1000円

定員：100名（先着）

場所：存明寺本堂（世田谷区北烏山4-15-1）

京王線「千歳烏山駅」徒歩約20分

井の頭線「久我山駅」徒歩約20分

共催：存明寺&グリサポせたがや



ゲスト！大島花子さん

東洋英和女学院大学入学と同時にミュージカル「大草原の
小さな家」で初舞台。その後、作詞作曲を開始、ライブハ
ウスなどで音楽活動をつづける。2003年父・坂本九の「見
上げてごらん夜の星を」でメジャーデビュー。命の尊さ、
かけがえのない日常の輝き、を大きなテーマとし「いのちの、
うつくしさ」を歌い届けている。グリーフサポートせたが
やのボランティア・ファシリテータ養成講座修了。



2016年7月30日(土) 午後2時～4時（開場1時半）

場所：笑恵館（世田谷区砧6-27-19）

小田急線「祖師ヶ谷大蔵駅」徒歩4分

参加費：無料

定員：10名（要予約）

協力：笑恵館

2016年8月4日(木) 午後7時～9時（開場6時半）

場所：シェア奥沢（世田谷区奥沢2-32-11）

東横線・大井町線「自由が丘駅」徒歩約5～7分

目黒線「奥沢駅」徒歩約5～8分

参加費：無料

定員：10名（要予約）

協力：シェア奥沢

2016年8月5日(金) 午後7時～9時（開場6時半）

場所：岡さんのいえTOMO（世田谷区上北沢3-5-7）

京王線「上北沢駅」徒歩5分

参加費：無料

定員：10名（要予約）

協力：岡さんのいえTOMO

2016年8月6日(土) 午後2時～4時（開場1時半）

場所：シーマシーマ（世田谷区赤堤3-3-15-1F）

世田谷線「松原駅」徒歩30秒

参加費：無料

定員：10名（要予約）

協力：シーマシーマ

2016年8月20日(土) 午後5時半～（開場5時）

場所：サポコハウス（世田谷区太子堂5-24-20-201）

田園都市線「三軒茶屋駅」徒歩約15分

世田谷線「西太子堂駅」徒歩10分

参加費：無料

定員：10名（要予約）

主催：グリーフサポートせたがや
助成：世田谷まちづくりファンド・
キラ星応援コミュニティ部門



お申し込み・お問い合わせ：グリーフサポートせたがや
（電話03-6453-4925、メール griefsetagaya@yahoo.co.jp）
までご連絡ください。

★情報保障（手話・ノートテイク）や移動支援などが必要
な場合は事前にお問合せください。



上映作品

『教育現場におけるグリーフサポート Supporting the Grieving Student』

制作：ダギーセンター

アメリカ／2014／29分／英語／日本語字幕

日本語版DVD 制作・販売：グリーフサポートせたがや

価格：3,000 円

死別を体験した子どもたちをどのようにサポートすればいいのでしょうか。『教育現場におけるグリーフサポート』は、教育現場においてグリーフがどのような形で現れ、どのようなサポートができるのか、3つの学校の実例をもとにさまざまな可能性を示してくれます。DVDをご購入いただければ、勉強会・授業・研修・上映会で自由に上映できます。



番外編

2016年9月9日(金)

午後7時～9時(開場6時半)

参加費：3000 円 (1ドリンク付)

場所：ライブハウス四ツ谷 Doppo (新宿区三栄町1-2 CSビルB1)

JR・丸の内線「四ツ谷駅」徒歩5分

www.doppodoppo.com

* ダギーセンターのDVD『教育現場におけるグリーフサポート』上映会

* キャパシターのエクササイズ(運動、動作)呼吸法 指握り

* サポコバンドデビューライブ

* ゲストアーティストによる演奏(未定)

主催：momo きかく(いくた)

音楽プロデューサー：山口和之

協力：グリーフサポートせたがや、高原未奈(ベーシスト)

※収益はグリーフサポートせたがやへの寄付となります。

グリーフサポートせたがや(グリサポせたがや)って?

アメリカ・オレゴン州に「ダギーセンター」という団体があります。ダギーセンターは、死別を体験した子どもたちが集い、遊びやおしゃべりを通じて、悲しみやつらい気持ちに向き合うことのできる家です。私たちは自分たちが暮らす地域でも同じような活動を始めたいと思い「グリーフサポートせたがや」を立ち上げました。世田谷区太子堂にある「サポコハウス」で子どもや大人を対象にグリーフサポートプログラムや個別相談を行っています。

私たちは、死別喪失だけでなく、離別、暴力被害(安心感の喪失)、紛争や自然災害による被災(住まいや地域とのつながり、経済的な生活手段の喪失)、失業や就職難(希望の喪失)、貧困(人間らしい生活を営む権利の喪失)、いじめ、年齢・性・民族・宗教・障害・性指向や性自認などによる差別(自尊心やアイデンティティの喪失)、非婚や不妊などへの社会の不寛容(自己肯定感の喪失)など、直接・間接的な要因に起因するすべてをグリーフと捉えています。

グリーフサポ
せたがや

Email: griefsetagaya@yahoo.co.jp

Tel: 03-6453-4925 (留守電にメッセージを入れてください)

HP sapoko.org

f [griefsupportsetagaya](https://www.facebook.com/griefsupportsetagaya)

